



窯出し



焼き上がった作品

「押し花アート」研修会

令和2年2月20日（木曜）

環境部会による『押し花アート』研修会（会員向け）を開催しました。

アジサイ、スイセン、パンジー、かすみ草など、色鮮やかな押し花が用意され、押し花や材料の扱い方、注意点、作業手順を聞いた後、各自制作しました。どの花を使うか、どう組み合わせるか、迷いながらもワクワクして作りました。

できあがった作品はどれも素敵で、一足早く春が来たようでした。



組み合わせを考えながら制作



どの花もきれいで迷います



できあがりました

「春の花のフラワーアレンジメント」

令和2年2月13日（木曜）

令和元年度マナちゃんセミナー「春の花のフラワーアレンジメント」を開催しました。

昨年に続き2回目の開催です。

午前の部と午後の部の合わせて50名の方に参加していただきました。

チューリップ、スイートピー、スプレーバラ、アルストロメリアなどの春の花を使って、アレンジメントを作りました。

初めに講師の岩見理沙子さんから、花材の紹介、茎の切り方や挿し方などの説明を聞きました。

その後は、基本を踏まえながら各自で思い思いに作り上げました。

使用した花材は同じでも、それぞれ個性あふれる作品ができあがり、互いに作品を見合うのも楽しかったです。

春の花の彩りと香りに包まれ、たくさんの笑顔があふれるひとときとなりました。



花材や作り方の説明



出来上がりました！



県外研修

令和2年2月8日（土曜）

県外研修で、福井市自然史博物館を訪問しました。博物館では、ボランティアスタッフ40数名が、植物分野・昆虫分野・骨格標本分野及び行事補助などに分かれ活発に活動されています。

出口学芸員の案内で施設見学をした後、骨格標本作製ボランティアのみなさんと交流しました。ボランティアの皆さんの活動への熱意を感じることができ、有意義な研修となりました。

午後は同館分館のセーレンプラネットの展示室、ドームシアターでプラネタリウムを見学し、宇宙の魅力を身近に感じるひとときとなりました。



館内と案内していただきました



ボランティアの皆さんと交流

マナちゃんセミナー「親子でしめ縄づくり」

令和元年12月22日（日曜）

講師の上村先生から、しめ縄の由来や意味について話を聞いた後、お手本を見て練習しました。

最初は縄にならなかつたり、きつく捻じれなかつたりする人もいましたが、一生懸命何度もやっているうちにコツが分かってどんどん上達。本番の縄が出来上がると、松や稲穂、水引きなどを思い思いに飾り完成です。

自分でがんばって作ったしめ縄に、満足そうな笑顔がいっぱいでした。



手のひらに力を入れて



いいのが出来ました！

装飾部会 アトリウムの飾り付け「ねずみの嫁入り」

令和元年12月19日（木曜）

「ねずみの嫁入り」の作品を、アトリウムに飾り付けました。

ねずみが娘の嫁入り先を探して、太陽、雲、風、壁に会いに行きますが、壁に「壁をかじるねずみが一番えらい」と言われ、ねずみの若者と結婚することになる、というお話です。

来たる令和2年は子年（ねどし）。

よい年になりますようにとの思いを込めて制作しました。

紋付羽織はかま、花嫁さんなど、おめでたい雰囲気になったと思っています。

また、前作の「さるかに合戦」は、近江八幡市の紫雲保育園に引き取っていただくことになり、苦心して制作した作品がまた活用されることをうれしく思っています。





各パーツを取り付けます



「ねずみの嫁入り」

全体研修会

令和元年12月4日（水曜）

全体研修会を行い、歴史博物館と伝統芸能会館を訪れました。

歴史博物館では、森寄館長、和田副館長から博物館の概要や常設展示の内容について解説をいただきました。

その後、ミニ企画展「大津祭」や「大津絵」の展示を見学し、大津の歴史と文化の魅力に触れることが出来ました。

また、伝統芸能会館では、施設の概要、能の歴史、能舞台の造り等を説明していただき、その後は舞台上がって見学させていただきました。

2つの施設はこれまでも訪れたことはありますが、今回の研修で、非常に充実した施設であることを再認識しました。

また、大津市民のひとりとして、豊かな歴史と文化を共に学び未来に引き継いでいくことの大切さを学んだ1日でした。



歴史博物館 ミニ企画展を見学
(館の許可を得て撮影)



伝統芸能会館 舞台上で見学

木工教室「子年の絵馬を作ろう」

令和元年12月3日（火曜）

装飾部会による木工教室（チャオ会員向け）を開催しました。

電動糸鋸機を使って、来年の干支であるネズミの絵を切り抜き、絵馬を作りました。

糸鋸機が初めての人は、本番の前に端材を使って練習しました。

細かい切り抜き部分や鋭角に曲がる場所などにやや苦戦しながらも、刃の先をじっと見つめて、みな真剣に取り組んでいました。

やすりかけ、色つけなどの仕上げをして、個性豊かな作品が出来上がりました。



電動糸鋸で切り抜きます



花壇・プランターの植替えをしました

令和元年11月19日（火曜）

環境部会が花壇の植替えをしました。

葉ボタン、パンジー、デージーなどの苗を植えこみ、花壇には、株間にチューリップの球根も植え込みました。

春には色とりどりの花が咲きそろうことを楽しみにしています。

環境部会は今年度部会員が増え、みんなで協力して作業もはかどりました。



全体交流会 研修「写真で巡る膳所城下町」膳所城跡公園と膳所の五社

令和元年10月29日（火曜）

この日は「膳所歴史探訪ウォーク」と題して、膳所城跡公園から膳所神社等を経て茶臼山公園までを歩く予定でしたが、朝からあいにくの雨模様でやむなく中止となりました。

そこで、センター内で研修と交流会を実施しました。

講師は、膳所在住のチャオ会員、田中勇一さんが務めてくださり、昔の膳所城のようすや膳所五社それぞれの特徴を、スライドショーやマップを用いて、詳しく解説していただきました。

初めて知ることも多く興味もふくらんで、さまざまな質問が出ました。



講師による説明



興味深く聞きました

「科学の祭典」に出展しました

令和元年10月27日（日曜）

びわ湖大津館にて「2019青少年のための科学の祭典」が開催されました。

チャオは、「ビーズで作ろう！逆さごま」と「ストローハーモニカ」の2つのブースを出展し、たくさんの子どもたちと楽しい時間を過ごしました。

「ビーズで作ろう！逆さごま」では、4個のビーズをくっつけてコマを作ります。

コマは、回しているうちに軸が移動して逆さまになって回ります。

「あっ、キノコみたいになった！」「不思議やね」と、子どもたちは、面白さを体験していました。

「ストローハーモニカ」では、密閉されたストローの中で空気が振動し音が出ます。

また、ストローの長さによって音の高さが変わります。

音を出すのは、なかなか難しいですが、うまく音が出るととても嬉しそうでした。



ビーズで作ろう！逆さごま





ストローハーモニカ

装飾部会 アトリウム飾り付け「3匹の子ぶた」

令和元年9月19日（木曜）

今回の飾り付け作品は、「3匹の子ぶた」です。

頬をふくらませて家を吹き飛ばそうとするオオカミ、飛んでいきそうな巣（わら）の家、壊れて飛んでいく木の家、丈夫なレンガの家でホッとする仲良しの子ぶた3兄弟。

どうやって作ろうかと苦心しながらも、とっても楽しんで作りました。

童心にかえて、物語のひとこまを思い出していただけただけなら嬉しいです。

また、6か月展示していた前回作品の「はだかの王様」は、市内在住の方に引き取っていただき、別の場で活用していただくことになりました。



各パーツの取り付け



「3匹の子ぶた」

環境部会自主企画 エコエコクッキング「ゴーヤ料理のアレコレ」

令和元年9月3日（火曜）

夏の間、グリーンカーテンとして日差しをさえぎって、見た目にも涼しく、たくさん実ったゴーヤ。

ビタミンCもたっぷりで栄養満点のゴーヤを使って、「ゴーヤのカレー炒め」「ゴーヤのマヨネーズ炒め」「ゴーヤと肉団子のスープ」などを作りました。

ゴーヤの苦みを和らげて食べやすくする工夫があり、ゴーヤ料理のレパートリーが増えたと参加者の方にも喜んでもらえ

また、「エコエコクッキング」ということで、最初から最後まで「エコ」を意識して活動しました。

米のとぎ汁で野菜を洗ったり、自分の箸を持参したり、汚れた食器は古布などで拭き取ってから洗ったりして、意識を高めることが出来

ご質問は
こちらから!





エコを意識しながら、楽しく調理



出来上がったゴーヤ料理



「これ美味しい♪」楽しく会食

「チャオとあそぼう」を開催しました

令和元年8月10日（土曜）

子どもたちを対象に楽しいものづくりや遊びの場を提供するため、「チャオとあそぼう」を開催しました。

夏休みのひととき、来場者とチャオ会員とのふれあいの場となりました。

今年は、オープニング演奏として粟津中学校吹奏楽部のみなさんに出演いただき、「ドラえもん」「小さな恋のうた」などすてきな演奏で盛り上げていただきました。

約300名の方に来場いただき、各ブースでは、ものづくりに熱中したり、何回も楽しんだりする子どもたちの姿が見られました。



粟津中学校吹奏楽部の演奏



ネームプレート



いもむしコロコロ

装飾部会自主企画「陶芸教室」作品完成

令和元年8月6日（火曜）

7月10日に装飾部会自主企画「陶芸教室」で作陶した作品を、素焼き、施釉、本焼きし、8月6日に窯出しをしました。

わくわくしながら窯出し作業を行った後、受講者の皆さんは、自分の作品の出来栄を確認したり、互いの作品のよさをほめ合ったりしておられました。

焼き上がった作品は、どれも個性的で力作ぞろい。

満足気に作品を持ち帰られる受講者の皆さんの様子を見て、装飾部会員一同、うれしく思うとともに、ほっとしました。



いよいよ窯出し



力作がずらり

「サイエンス屋台村2019」に出展

令和元年8月3日（土曜）

今年も、生涯学習センターで開催された「サイエンス屋台村2019」に出展し、「リングリングライダー」、「まわして」を出展しました。

「リングリングライダー」は、ストローの両端に帯状の輪(リング)をつけるだけの簡単な構造ですが、意外によく飛ぶので、子どもたち大ウレシイ。

どうしたらまっすぐより遠くに飛ぶのか、飛ばし方を変えて何度も試していました。

ご質問は
こちらから!



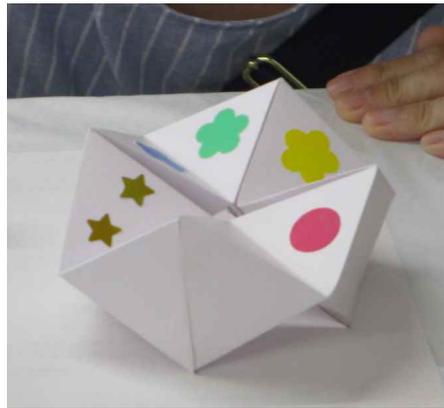
「まわしてみよう」は、1枚の紙を、予め印刷した線にそって山折・谷折に折りたたんでいきます。すると、4面体が8個つながって輪になったものとなり、中心からひっくり返すと外側にくるくると回転します。作るには根気が要りますが、くるくると回転するその不思議な動きにひきつけられていました。



「リングリングライダー」
遠くへ飛ばそう



「まわしてみよう」
丁寧に折りたたむ。



「まわしてみよう」完成！

総合サポート部会自主企画「みんなの映画会」

令和元年7月26日（金曜）

総合サポート部会では、7月26日、大津市生涯学習センター視聴覚室において「みんなの映画会」を開催しました。

今回の映画は『みすゞ』です。

大正時代の童謡詩人としてすぐれた作品を残した「金子みすゞ」が、26歳の若さでこの世を去るまでの数年間を綴った感動の人間ドラマです。

部会員による詩の朗読の後、50名を超える参加者とともに、映画鑑賞を楽しみました。



映画『みすゞ』を鑑賞

装飾部会自主企画「陶芸教室」

令和元年7月10日（水曜）

今年度1回目の陶芸教室を開催しました。

今回もリピーターの方や陶芸経験者が多数おられ、作りたいものを具体的に決めて参加されている方が多いようでした。

自分のイメージに近づくよう、黙々と作陶に取り組んでおられました。

陶芸が初めてという方も数名おられましたが、講師の説明を熱心に聞いて、何度もやり直ししながら「ひも作り」で粘土を積み、すてきな
おられました。

「ここはどうしたらいいのかな」「ここが上手くいかない」という声には、講師とチャオのスタッフ4名で知恵を絞って助言したり、
ころを手伝ったりしました。



作品は今後、乾燥、素焼き、釉かけ、本焼きを経て、8月6日（火曜）に窯出しをし、作品をお渡しする予定です。焼き上がりがとっても楽しみです。



講師の説明を熱心に聞いて



思い通りの形になってきた

環境部会の活動

令和元年7月3日（水曜）

環境部会では、春・秋の年2回、生涯学習センター玄関前の花壇・プランターの植え替えを行い、水やりなどの維持管理を行っています。

令和元年5月21日（火曜）に植え替え作業を行いました。

花壇・プランターには、ペゴニア・アゲラタム・ゼラニウム・ジニアなどを植えました。

また、ゴーヤの苗もプランターに植えつけ、ネットを取り付けました。

夏の暑さに負けず元気に咲き続けるよう、部会員全員でお世話をしています。

7月の今では、ゴーヤも背丈を越すほどに生長したくさんの花をつけています。

実の収穫も楽しみです。



花壇に花の苗を植え付け



ゴーヤ苗を植え付け(5月21日)



茂ってきました(7月3日)

装飾部会 アトリウムの飾り付け「さるかに合戦」

令和元年6月26日（水曜）

3か月かけて制作した「さるかに合戦」をアトリウムに飾り付けました。

「早く芽を出せ、柿の種」と水やりをするカニ。

自分は熟れた柿を食べながら、青柿をカニにぶつける意地悪なサル。

サルをやっつけようと力を合わせる子ガニたちと栗、ハチ、うす…。

童心にかえって、お話のひとこまを思い出していただけたら嬉しいです。



各パーツを取り付けます

